

花粉症で悩まされるこの季節
**東洋新薬の阿波晩茶由来『サポート乳酸菌TMFG』で
 花粉症諸症状緩和作用を確認**

健康食品・化粧品総合受託(ODM)メーカーの株式会社東洋新薬(本社:福岡県福岡市、本部:佐賀県鳥栖市、代表取締役:服部利光)は、当社の阿波晩茶由来『サポート乳酸菌TMFG』で花粉症諸症状緩和作用が確認されたことを発表します。

■『サポート乳酸菌TM』とは

『サポート乳酸菌TM』は、“阿波晩茶”から単離された乳酸菌で、抗ウイルス作用をもつ『サポート乳酸菌TMYM(*Lactobacillus pentosus*)』と、抗アレルギー作用をもつ『サポート乳酸菌TMFG(*Lactobacillus plantarum*)』があります。



■『阿波晩茶』とは

お茶には緑茶(不発酵茶)や、紅茶あるいはウーロン茶(茶葉のもつ酵素による発酵茶で、前発酵茶もしくは半発酵茶と称される)といったものが一般的に知られています。

阿波晩茶はそれらとは異なり、茶葉を微生物によって発酵させた“後発酵茶”と呼ばれるお茶で、中国のプーアル茶がその一つです。

なお、日本国内では馴染みの薄い後発酵茶ですが、阿波晩茶(徳島)のほか、富山黒茶(富山)、碁石茶(高知)、石鎚黒茶(愛媛)があげられ、限られた地域で古くから伝わる伝統的なお茶です。

近年、後発酵茶による血糖値抑制作用、肝機能の向上など機能性食品としての一面が注目されています。

以下、『サポート乳酸菌TMFG』の機能性研究結果をご紹介します。

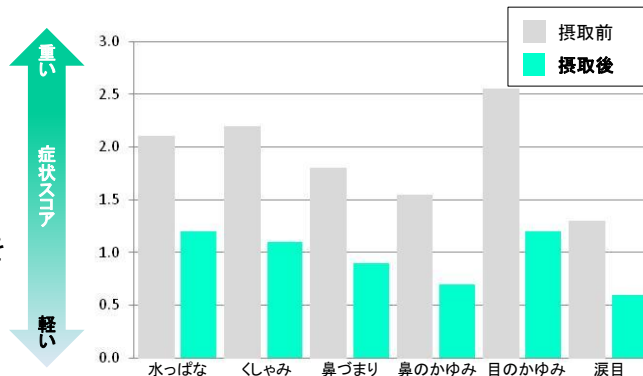
サポート乳酸菌TM
 FG
 阿波晩茶由来

抗アレルギー作用

長期摂取により花粉症特有の諸症状を緩和

花粉症を患う成人男女にサポート乳酸菌TMFGを1ヶ月間摂取してもらい、花粉症の典型的な6つの症状について摂取前後での症状スコアを比較しました。

花粉症諸症状緩和作用



春は1年で最も花粉が多い季節

◆2015年春の花粉飛散予測

- 関東や東北地方の多いところでは前年の3倍以上に -

2015年春のスギ、ヒノキ花粉(北海道はシラカンバ)の総飛散数は、九州から近畿地方のほとんどの地域で例年より少ないまたはやや少なく、東海地方から北海道では例年並み、2014年の花粉飛散数が少なかった**北陸・関東甲信・東北地方では、前年の2~3倍**になると予測されています。

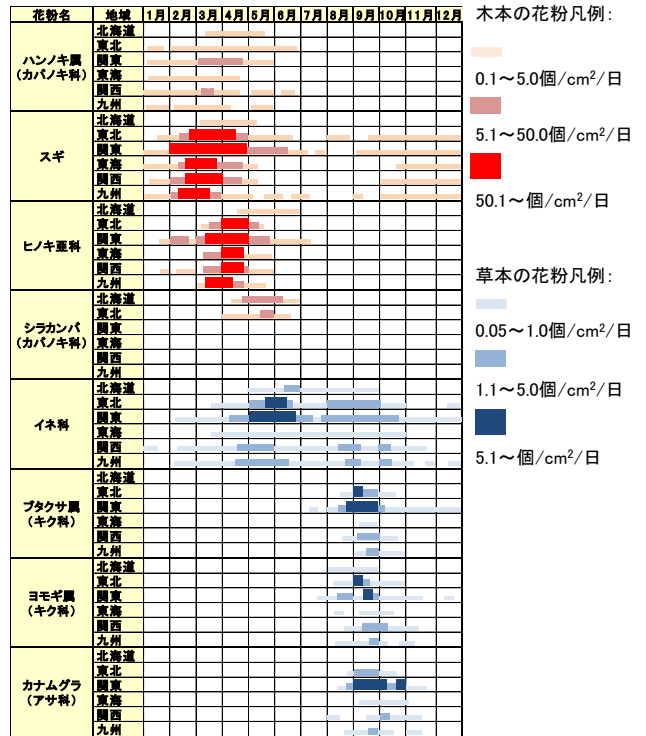
花粉の飛散数は、前年の夏の気象条件が大きく影響し、一般に気温が高く、日照時間が多く、雨の少ない夏は花芽が多く形成され、翌春の花粉の飛散数が多くなるといわれています。

◆花粉症

花粉症は、花粉によって引き起こされるアレルギー疾患で、くしゃみ、鼻水、鼻づまり等のアレルギー性鼻炎や目のかゆみ、流涙などのアレルギー性結膜炎が最も多く見られます。

日本で花粉量が**圧倒的に多いのがスギ、ヒノキ花粉**です。花粉の飛散する時期は、地域によって多少違いがありますが、**スギやヒノキは春が中心**です。

花粉カレンダー



<参考>: 環境省(花粉症環境保護マニュアル2014)、日本気象協会(2015年春の花粉飛散予測 第4報)

東洋新薬の乳酸菌に期待される効果

サポート乳酸菌™

FG

阿波晩茶由来

抗アレルギー

花粉症諸症状緩和作用

サポート乳酸菌™

YM

阿波晩茶由来

抗ウイルス

抗ウイルス作用

韓流乳酸菌™

KL

キムチ由来

ダイエット

体重増加抑制作用

韓流乳酸菌™

AC

マッコリ由来

美容

コラーゲン産生促進作用

<トピックス>

東洋新薬では、トクホ許可取得数No.1のノウハウを生かし、『食品の新たな機能性表示制度に対応した商品』に関して、機能性素材の安全性・有効性調査、臨床試験によるエビデンス取得、cGMPに準拠した工場での製造、表示・表現のサポートまで、お客様のニーズに応じたご提案をします。

■株式会社東洋新薬

東洋新薬は、「これまでの常識や固定観念にとらわれない健康食品や化粧品、医薬品を創り、世界へ送り出す」という志を社名に込めて1997年に創業した健康食品・化粧品・医薬品のODMメーカーです。

健康食品・化粧品・医薬品の受託製造にとどまらず、事業全般に亘るコンサルティングや商品企画、マーケティング支援までの豊富なノウハウを活用したビジネスソリューションを提供しており、ビタミンCの600倍の抗酸化作用を持つ松樹皮抽出物『フラバンジェノール®』をはじめとする高機能性素材の研究開発にも注力しています。

また、特定保健用食品(トクホ)の許可取得数は258件と日本一(2014年12月時点)で、そのノウハウを活用した独自のCRO事業(トクホ開発と臨床試験受託)を展開しています。

製造工場は、NSF GMP(ダイエタリーサプリメントの製造、包装、表示及び保管において適切な管理を行うための米国標準規格)認証を国内ODMメーカーとして初めて取得しているほか、健康補助食品GMP適合認定、ISO9001:2008、ISO22000:2005認証も取得しており、国際レベルの水準をクリアした品質管理体制を構築しています。

■会社概要

社名)株式会社東洋新薬(創業)1997年9月18日(代表者)代表取締役 服部 利光

本部・鳥栖工場)佐賀県鳥栖市弥生が丘7-28

本社・福岡支店)福岡県福岡市博多区駅前2-19-27丸博多駅前ビル

東京支店)東京都千代田区内幸町1-1-7 NBF日比谷ビル 大阪支店)大阪府大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋

事業内容)健康食品・機能性食品・トクホ商品・医薬品・化粧品・医薬部外品の受託製造、販売及び研究、開発

ホームページ) <http://www.toyoshinyaku.co.jp>

※『東洋新薬』のブランドロゴ、『フラバンジェノール』及びそれらのブランドロゴは、株式会社東洋新薬の登録商標です。